

保護者の皆様

豊能町立光風台小学校

校長 内野 慎也

## 令和4年度 「学校教育自己診断アンケート」集計結果と考察結果について

### 1. はじめに

残寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年11月に実施いたしました「令和4年度学校教育自己診断アンケート」の集計結果と本校の考察結果をお知らせいたします。

今回は3年ぶりに項目の見直しを行い、新規項目や文言追加・変更をいたしました。したがって新規項目については経年比較ができず、文言追加・変更については単純な比較はできませんが、同一項目として比較をしております。今後3年間同一の項目で行っていきたいと考えております。

なお、この結果について「学校協議会」でのご意見を踏まえまして、「学校関係者評価」として、3月末ごろ学校のホームページにて報告させていただきますので、併せてご覧いただければ幸いです。今回のアンケート集計結果や学校関係者評価でいただきましたご意見につきましては、今後の学校運営に活かすよう努めてまいりたいと存じます。ご協力いただき誠にありがとうございました。

### 2. アンケート集計結果について

○児童、保護者のみなさんともに、集計の見方 「A・B・C・D」の4段階での回答。「肯定的意見」《A：よくあてはまる》、《B：ややあてはまる》を百分率（％＝パーセント）（小数点切り捨て）で表しました。

#### ○児童アンケート項目

- 1 学校生活は楽しい
- 2 授業は楽しい
- 3 ICT機器やタブレットを活用した学習は楽しい（新規項目）
- 4 道徳の授業では自分自身をふりかえり、よく考えている（文言追加）
- 5 少人数での学習はわかりやすい（3年生以上回答）（文言変更）
- 6 授業での話し合い活動を通して、自分の考えを発表することがある（文言追加）
- 7 あなたの学級では、間違ったことを発言してもからかわれることがない（文言変更）
- 8 授業中に勉強以外のことで、友達とおしゃべりすることがない（文言変更）
- 9 クラスでは、自分の気持ちを聞いてもらえる
- 10 運動会などの学校行事は楽しい
- 11 児童会行事（運動会の児童会種目や児童会や委員会のイベントなど）や活動は楽しい
- 12 地域の人との活動（お米づくりやゲストティーチャーとの活動など）は楽しい
- 13 学校で本を読んだり、本を借りたりすることは楽しい
- 14 先生は、自分が努力したことを認めてくれる

- 15 先生は、いじめや体罰を許さないクラスづくりに取り組んでいる (文言変更)
- 16 クラスで自分を大切にすることや、他人への思いやりについて考えることがある
- 17 おうちの人は、学校での様子を聞いてくれる
- 18 時々不安に感じたり、悩んだりすることがある
- 19 不安やなやみがあるときに学校の先生や友達に相談できる人がいる (新規項目)
- 20 私は人の話を聞くようにしている
- 21 私は家庭学習をがんばっている
- 22 私は言葉づかいに気をつけている
- 23 私はきまりや約束ごとを守っている
- 24 私は家や学校であいさつをしている

(児童アンケート肯定的意見【3年間の経年比較】)

児童	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
R4	81	87	89	82	94	71	71	64	85	93	91	87	91	93
R3	81	91	—	89	91	73	88	70	84	91	86	88	86	92
R2	90	92	—	87	87	74	78	68	81	87	78	72	72	95
児童	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24				
R4	91	88	91	61	75	93	92	75	87	86				
R3	92	90	90	71	—	94	88	79	87	85				
R2	91	84	87	62	—	89	82	65	84	82				

○保護者アンケート項目

- 1 子どもは学校生活が楽しいと言っている
- 2 子どもは授業が分かりやすいと言っている
- 3 子どもは学校のICT機器やタブレットを活用した学習に興味を持っている (新規項目)
- 4 子どもは道徳の授業では自分自身をふりかえり、よく考えていると思う
- 5 子どもは落ち着いて話をしっかり聞くことができる
- 6 先生は子どものことについて相談にのってくれる
- 7 先生は子どもを理解してくれている
- 8 学校は少人数授業・コース別授業・交換授業等、指導の方法を工夫している (※:3年生以上)
- 9 学校は子どもの学力や学校での様子を適切に伝えるよう、工夫している (新規項目)
- 10 学校では教育活動を通して心の教育(人権教育)が尊重されている
- 11 地域の方々の協力を得て学校教育を進めていることに共感できる
- 12 学校は保護者・地域の声を教育に活かそうと努めている
- 13 学校はいじめや体罰を許さない学校づくりの取り組みを推進している (文言変更)
- 14 学校は保護者が授業を参観する機会を適切に設けている
- 15 学校は地震や台風など緊急の場合、適切に対応している
- 16 学校の施設・設備は学習環境面・生活環境面について改善に努めている (文言変更)
- 17 学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である
- 18 学校は学校便り・学年通信・学級通信・メール・コドモン・ホームページ等学校の情報を積極的に伝えている (文言追加)
- 19 家庭では子どもに基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)がつくように努めている

20 家庭では毎日あいさつや言葉遣いなど礼儀について子どもと話す機会を持っている

21 家庭では学校のことについて子どもと話す機会をもっている

(保護者アンケート肯定的意見【3年間の経年比較】)

保護者	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
R4	87	86	91	86	83	87	88	87	84	91	95
R3	90	87	—	85	83	89	91	94	—	83	90
R2	90	89	—	87	82	90	93	85	—	88	92
保護者	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
R4	85	85	95	94	77	95	94	92	92	90	
R3	86	84	89	95	66	88	90	97	92	95	
R2	89	90	89	91	60	90	90	90	92	95	

○保護者の自由記述ご意見（一部）と学校の考え方について

・アンケートの回答欄について

(ご意見)「回答の中に『どちらでもない』や『わからない』等の選択肢もあるといいと思います。項目によっては情報が少なくて答えにくく、『あまりあてはまらない』等を選びました。」

【学校の考え方】ご意見ありがとうございます。来年度より早速回答欄にご意見いただいたような選択肢を解答欄に設けていきたいと思っています。

・子どもの自主性を育てる指導について

(ご意見)「日々、子どもが興味を持ち、自主的に行動を起こすように、指導いただいているように感じております。家庭ではついつい甘やかしてしまうのですが、子どもとの会話の際や、一緒に出かけた時など、我が子の自主性のある行動にびっくりすることが増えました。これからも学校、家庭の両方で我が子の成長を支えていけたらと思っております。」

【学校の考え方】ご意見ありがとうございます。現在の教育、またこれからの教育は、児童に自ら考えさせ、選択させ、行動を引き出す指導（自主性を育てる指導）を基本に、児童自身がなかなかうまくいかないことがあっても、粘り強く試行錯誤しながら繰り返し取り組むことを教員が支援したり、サポートしたりすることを大切にしていきます。そうしたことを保護者のみなさんと共有し、学校でも家庭でも一緒に取り組むことで、児童に「これからの未来をたくましく生き抜いていく力」を育てていくことができればと考えております。

・タブレットの活用について

(ご意見)「教室のWi-Fi環境の問題か、全員一斉にアクセスできないことがあると聞いています。そのあたりは整備されていきますか？タブレットをもう少し使う機会を増やしたり、週末に持ち帰ったりするなど、うまく学習に利用できればいいなと願っています。」

【学校の考え方】ご意見ありがとうございます。Wi-Fi環境整備については、教育委員会に依頼し、よりよい改善に向けた検討を進めている所です。また、2学期後半から週1回「タブレットの日」と校内で名付けて、教育委員会から派遣されている『情報支援員』を積極的に活用して、各学年での利用促進を進めております。また、今後はタブレットを持ち帰り、学校での学習と家庭での学習の間で、学んだことが往還できるような活用を進めていきたいと考えています。

### 3. アンケート考察結果について

#### ◎学校生活や授業づくり（児童項目 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 22, 23, 24 保護者項目 1, 2, 3, 4, 8）

「学校生活が楽しい」児童81%、保護者87%となっています。特に保護者の割合が昨年より減少しています。一方で、新規項目「ICT機器やタブレットを活用した学習は楽しい」については児童89%、保護者91%となっており、今後の活用促進への期待の表れだと捉えています。また「少人数指導・交換授業」については、児童94%と昨年より増加、保護者87%と昨年より減少しており、児童それぞれに合った学習指導が保護者の方々により伝わるよう取り組んでいきたいと考えております。今後とも教職員一丸となって、学校生活が楽しく、子どもたちの学習意欲を引き出す授業づくりをめざしていきたいと思っております。

#### ◎生徒指導、児童への対応（児童項目 15, 16, 18, 19 保護者項目 5, 6, 7, 13）

「時々不安に感じたり、悩んだりすることがある（児童）」児童61%と昨年より減少しています。また新規項目「不安や悩みがある時に学校先生や友達に相談できる人がいる（児童）」児童75%でした。今後この新規項目の肯定的意見を増加させることで、児童の不安や悩みのさらなる解消につなげていきたいと考えています。「いじめや体罰を許さないクラスづくりに取り組んでいる」児童91%、保護者85%となっており、特に児童が昨年よりやや減少しています。今後さらに学校全体での取り組みを保護者の方々に発信し、連携を密にしながら「いじめや体罰を許さない取り組み」を充実させていきます。また、相談対応や子ども理解についても教員のさらなるスキルアップを図っていききたいと思っております。

#### ◎保護者・地域との連携、家庭での様子（児童項目 12, 17, 21, 22, 23, 24 保護者項目 11, 12, 19, 20, 21）

「私はきまりや約束ごとを守っている（児童）」児童87%、「私は家や学校であいさつをしている（児童）」児童86%と昨年とほぼ同様の割合になり、学校と保護者のみなさんが連携しての指導が成果として表れていると考えています。今後も「あいさつや言葉遣い」の大切さについてお家でお話いただければ幸いです。また、「地域の方々の協力を得て学校教育を進めていることに共感できる（保護者）」保護者95%と昨年より増加しています。今後も保護者や地域のお力をお借りしながら、学校教育に活かせるようより一層努めてまいります。

#### ◎学校行事や学校からの情報発信（児童項目 10, 11, 12 保護者項目 9, 14, 15, 17, 18）

新規項目「学校は子どもの学力や学校での様子を適切に伝えるよう、工夫している（保護者）」保護者84%でした。「運動会などの学校行事は楽しい（児童）」児童93%、「児童会行事や活動は楽しい（児童）」児童91%ともに昨年より増加しました。今年もコロナ禍の中でしたが、学校行事等を制限の少ない中で行った結果であると考えています。また「学校は保護者が授業を参観する機会を適切に設けている（保護者）」保護者95%、「学校は学校便り・学年通信・学級通信・メール・コドモン・ホームページ等学校の情報を積極的に伝えている（保護者）」保護者94%ともに昨年より増加しました。今後さらに参観の機会の工夫、学校の情報発信を積極的に行っていきたいと思っております。

#### ◎学校環境やその他の教育活動（児童項目 9, 13, 14, 19, 20, 21, 22 保護者項目 10, 13, 16）

「学級では自分の気持ちを聞いてもらえる（児童）」児童85%と昨年より増加しています。また「心の教育（人権教育）が尊重されている（保護者）」も保護者91%と増加しています。今後も児童の気持ちに寄り添いながら、児童自身が粘り強く試行錯誤しながら取り組んでいけるよう保護者のみなさんとともに進めていきたいと考えております。また、「学校で本を読んだり、本を借りたりすることは楽しい（児童）」児童91%と昨年より増加しています。今後とも読書に親しめる環境づくりに取り組んでいきたいと思っております。

以上、ご報告いたします。ご協力いただき誠にありがとうございました。